



漏洩検査液ファインバブル® **FINE BUBBLE®**

各種ガス用機器ならびに
配管系の接合部・溶接部等からの
リーク検出にご使用下さい。



漏洩検査液 ファインバブル® 参考

A. 浸漬腐食試験

各試験片を、30℃に保持した供試液中に浸漬し、変化を調べた。

● 試験結果

試験片 \ 供試液	ファインバブル®	B社製	C社製
S55C (25×50×1.5t, #400 研磨)	○	× (3)	× (3)
A1050P (25×50×1.5t, #400 研磨)	○	○	△ (120)
C2801P (20×50×1.5t, #400 研磨)	△ (3)	△ (3)	△ (3)
SUS304 (20×50×1.5t, #400 研磨)	○	○	○

注) ○: テスト終了まで殆んど変化ナシ

△: 変色又は軽度の腐食

×: 腐食

()内の数字は変化が目視で確認できた時間 (h)

〈S55C 試験片を
24h 浸漬後の状態〉



ファインバブル®



B社製



C社製

B. ファインバブル[®]による検出状態

発泡性能試験用「リーク量調整」治具を用いて、リーク量を調整した後、各リーク量に対する発泡状態を観察した。
(試験流体:窒素ガス)リーク量の目安にして頂くために行ったフジキン独自のテスト結果です。

注)写真中のチューブはφ12です。

発泡状態			
リーク量 (目安)	$1 \times 10^{-2} \text{Pa} \cdot \text{m}^3 / \text{sec}$ (10秒で約 1cm^3)	$5 \times 10^{-4} \text{Pa} \cdot \text{m}^3 / \text{sec}$ (10分で約 3cm^3)	$1.6 \times 10^{-6} \text{Pa} \cdot \text{m}^3 / \text{sec}$ (1日で約 1.4cm^3)
ファインバブル [®] を かけた後の経過時間	10秒後	10秒後	3分後

用途

☆各種ガス用の機器及び配管系の接合部・溶接部等からのリーク検出に。

特長

- ☆発泡性、浸透性に優れ、極めて少量を塗布するだけで、微小なリークも確実に検出できます。
- ☆防錆性に優れ、しかも金属・塗装・ゴム・プラスチック表面に影響を及ぼしません。
- ☆ナトリウム、カリウム、カルシウム、及び塩素、弗素、臭素、硫黄化合物等の不純物を管理しています。
- ☆酸素ガスと反応を起さず、引火性もありません。
- ☆カップタイプ(60ml)チューブタイプ(300ml)補充用(4ℓ)の3タイプがあり、ご使用状況に合わせて使い分けて頂けます。
- ☆発泡漏れ試験方法(JIS Z 2329:2019)に対応しております。

ご注意

- ☆純水が主成分のため、水分との接触が問題となる条件下(水分との接触により反応するガス、あるいは腐食性ガスなど)でのご使用は極力避け、不活性ガスによる検査をお奨めいたします。(水分との接触により反応するガス、あるいは腐食性ガスを用いて検査される場合は十分ご注意願います。)
- ☆飲用しないで下さい。
- ☆乳幼児の手の届く場所に、保管しないで下さい。
- ☆目に入った場合は速やかに清水で洗浄して下さい。
- ☆ご使用後は密栓をし冷暗所に保管して下さい。

不純物保証値(単位: ppm)

不純物	Na	K	Ca	Cl	F
保証値	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1

